

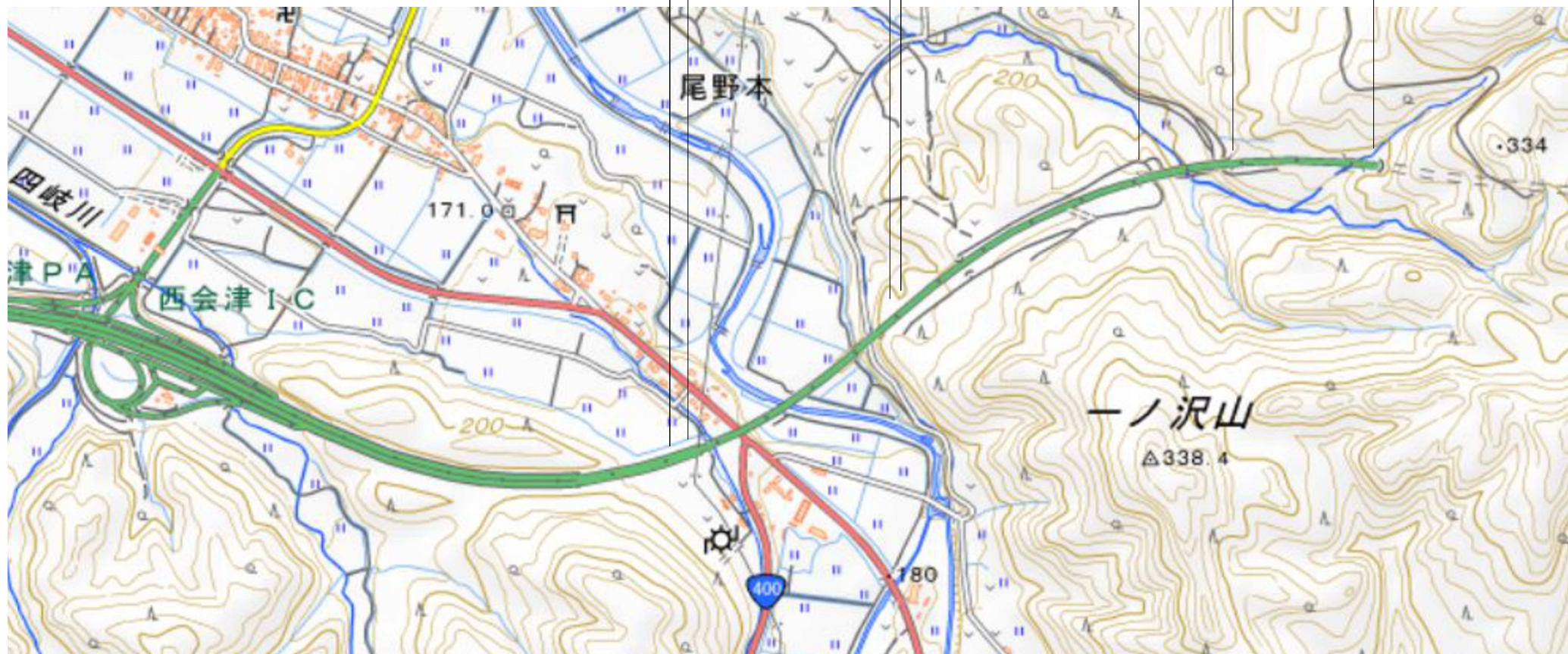
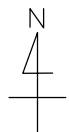
磐越自動車道
長谷川橋工事発注用図面作成

参 考 図

令和8年1月

東日本高速道路株式会社
東北支社会津若松管理事務所

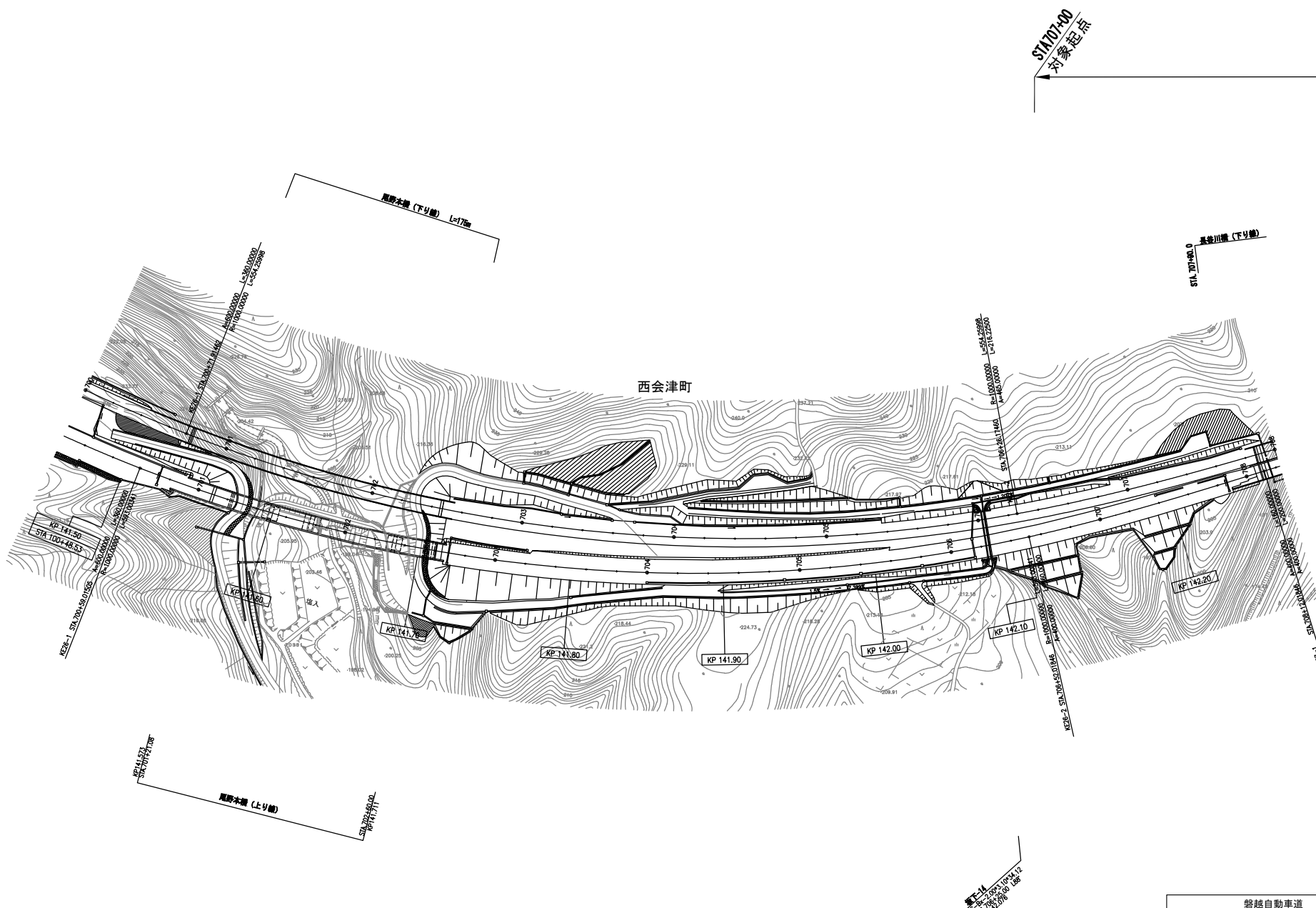
位置図



磐越自動車道 長谷川橋工事発注用図面作成			
図面の種類	位置図		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

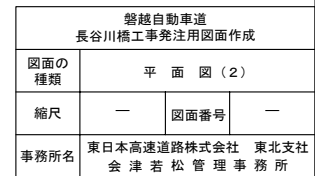
* この図面は地理院地図（国土地理院）（<https://maps.gsi.go.jp/>）をもとに、東日本高速道路（株）が加工し作成したもの。

平面図(1)



磐越自動車道 長谷川橋工事発注用図面作成			
図面の種類	平面図(1)		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

STA713+00
対象終点



側 面 図



- - - - - 左側地盤線
 ————— 中心地盤線
 - - - - - 右側地盤線
 - · - · - · - 推定支持層線

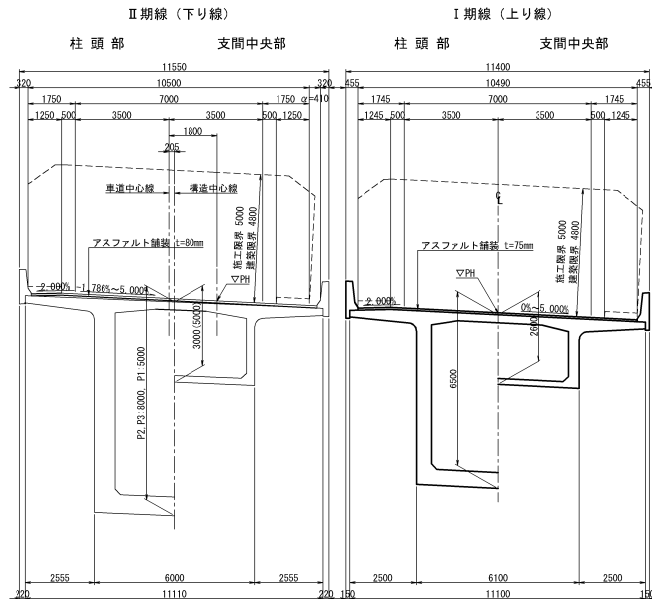
磐越自動車道
長谷川橋工事発注用図面作成

図面の種類	長谷川橋(下り線) 橋梁一般図(その1) 現設計		
縮尺	—	図面番号	—

磐越自動車道 長谷川橋工事発注用図面作成			
図面の種類	長谷川橋(下り線) 橋梁一般図(その1)		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

長谷川橋(下り線) 橋梁一般図(その2) 現設計

上部工断面図 S=1:200

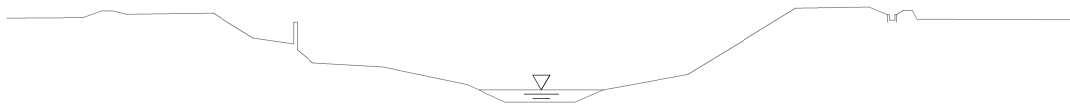


交差条件 S=1:300

一級河川 (砂防指定) 長谷川

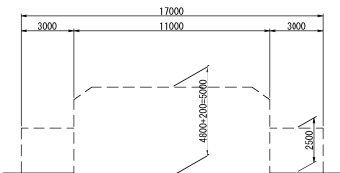
現況断面 (No.19)

Q=415m³/sec



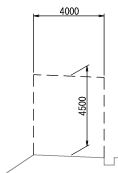
一般国道 49号

計画



町道 変電所線

現況



設計条件

路線名	東北横断自動車道 いわき新潟線
橋名	長谷川橋(下り線)
道路規格	第1種3級B規格
設計速度	V=80km/h
橋長	379.500m
桁長	378.100m
支間長	31.500m + 100.000m + 115.000m + 85.000m + 44.300m
計画交通量	5700台・2方向/日
大型車計画交通量	1250台・2方向/日
幅員構成	総幅員 11.550m 有効幅員 10.660m
線形条件	平面線形 A=465 ~ A=280 ~ R=820m 縦断線形 4.000% ~ 0.800% (V/L=470) 横断線形 1.788% ~ 5.000% 斜角 90° 00' 00"
設計活荷重	B活荷重
交差条件	1級河川 長谷川、一般国道49号、町道変電所線
舗装	アスファルト舗装 t=80mm
耐荷性能	橋の重要度の区分 B種の橋 設計供用期間 100年 橋の耐荷性能 耐荷性能2 設計活荷重 B活荷重 雪荷重 地域部のみ載荷 (1.0kN/m) 地域別補正係数 B2地域(福島県耶麻郡): C ₂ =0.85, C ₁ Z=1.00, C _{II} Z=0.85 地盤種別 A1~P3: I種地盤, P4~A2: II種地盤 地盤の液状化 砂質土層 (Tr-sg), 硬質土層 (Tr-g) 設計水平震度 レベル1地震動: k ₁ =0.21 レベル2地震動: 動的照査法を適用
耐久性条件	架橋環境条件 平地部(飛来塩分:無), 凍結抑制材散布:有 塩害対策区分 対策区分なし 部材の設計耐久期間 「更新を前提としない部材」主桁、床版、橋台、基礎:100年 「更新を前提とする部材」舗装、検査路、排水装置等:適宜
上部構造条件	上部工形式 PC5径間連続箱桁橋 材料 PC鋼材 SNPR7HT:12S15.7, SNPR7BN:12S11.2, 19S15.2, SNPR19L:1S28.6, 1S29 コンクリート σ _{ck} =40N/mm ² (主桁), σ _{ck} =30N/mm ² (壁・高欄) 鉄筋 SD345
下部構造条件	架設方法 片持ち架設工法、固定支保工架設工法 橋台形式 逆T式橋台 橋台躯体 σ _{ck} =30N/mm ² , SD345 橋台基礎 直接基礎: σ _{ck} =24N/mm ² , SD345 場所打ち杭φ1500: σ _{ck} =30N/mm ² , SD490 橋脚形式 柱式橋脚 橋脚躯体 σ _{ck} =30N/mm ² , SD345, SD490 橋脚基礎 大口径深礎杭φ8500, φ12000: σ _{ck} =30N/mm ² , SD345 直接基礎: σ _{ck} =30N/mm ² , SD345 場所打ち杭φ1500: σ _{ck} =24N/mm ² , SD345 支持地盤 砂岩(Us), 緑色凝灰岩(Ogt), 凝灰角礫岩(Otb), 泥岩(Umd) 支承形式 A1~P4: 精簡ゴム支承(免震支承) A2: BP・B支承(可動支承)
落橋防止システム	落橋防止構造 A1, A2: PCケーブル 横変位拘束構造 A1, A2: コンクリートブロック
段差防止構造	A1, A2: コンクリートブロック
適用基準等	設計要領第一集 令和2年7月 東・中・西日本高速道路株式会社 設計要領第二集 平成28年8月 東・中・西日本高速道路株式会社 設計要領第四集 令和5年7月 東・中・西日本高速道路株式会社 道路標示方書・同解説(平成29年11月) 日本道路協会

磐越自動車道 長谷川橋工事発注用図面作成			
図面の種類	長谷川橋(下り線) 橋梁一般図(その2) 現設計		
縮尺	—	図面番号	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 会津若松管理事務所		

長谷川橋(下り線) 橋梁一般図(その3) 現設計 S=1:400

